

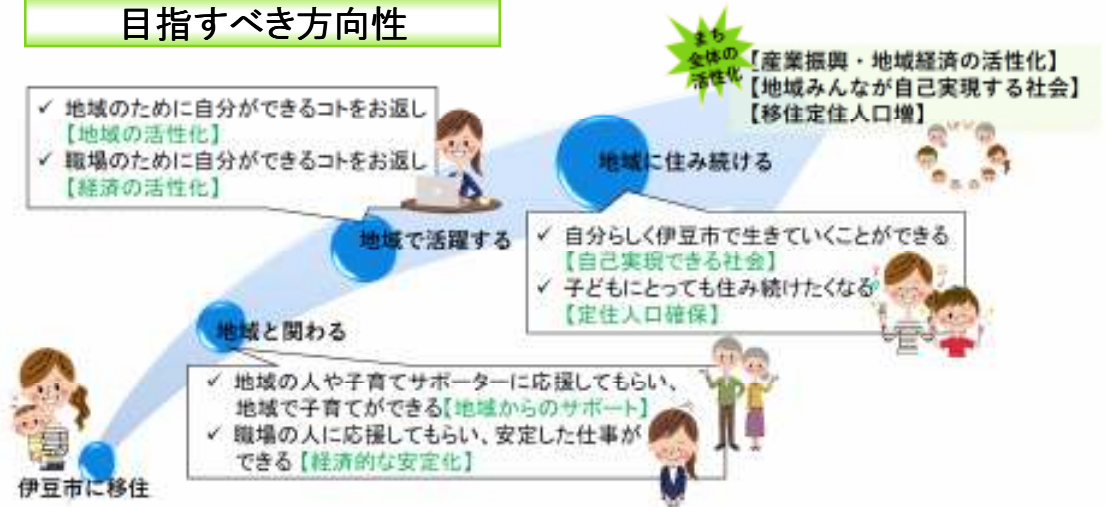


静岡県伊豆市 ひとり親等移住定住促進プロジェクト

事業趣旨

- 静岡県伊豆市では、働き手不足・少子化・若年層の流出、人口減少等の都市の存続及び経済基盤をゆるがす喫緊の課題に対し、社会経済情勢の変化や時代の潮流を見据え、まちづくりとして対応方策を検討します。
- 特に市の基幹産業である観光産業における求人と求職の不一致による人手不足が顕著であり、就労環境の改善や各種支援策によるひとり親とのマッチングにより働き手の確保と就労の場の提供に繋がりたいと考えています。
- 全国的には「ひとり親」で子育てを頑張っている方が増加しており、SDGsの精神から「誰ひとり取り残さない」という考えのもと、ひとり親に対し、社会全体で応援していくことが求められています。
- この現状を踏まえ、ひとり親が望む住宅や子育てしやすい環境等を提供するとともに、市内観光業への就労を支援し、積極的に本市への移住・定住促進の実現に向け「伊豆市ひとり親等移住定住促進計画」を策定します。

目指すべき方向性



事業の流れ

● 調査業務

- ✓ 首都圏居住のひとり親家庭対象ニーズ調査、市内事業者等を対象にした仕事環境調査、伊豆市内の子育て家庭対象調査等の各種調査を実施し、ひとり親家庭の現状やニーズ、仕事環境を把握

ひとり親家庭のニーズ把握
データに基づく検証

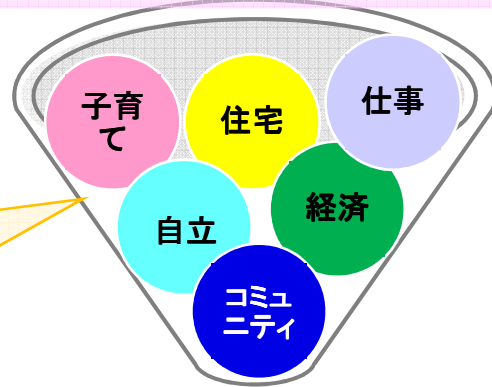
● トライアル事業

- ✓ ひとり親家庭対象の移住相談会、婚活イベント、移住ツアーの開催
- ✓ 地域総ぐるみで、ひとり親家庭の子育て等を応援するネットワークを形成すべく、地域コミュニティづくり

事業実施体制の構築
計画の実効性を高める

ひとり親家庭にとって重要な要素を組合せ、伊豆市の地域特性を生かして施策のパッケージ化

働きやすい職場づくり、子育て支援施策の充実、伊豆市全体の子育て家庭に対する支援の充実につながる。
伊豆市の子育て環境全体がパワーアップ



「いきいき活躍するひとり親」モデル

地域経済の担い手として活躍しながら、親子で幸せに暮らし続けられるまちづくり

- 「子育て・住宅・仕事・コミュニティ・自立・経済」の6つの視点に基づき、ひとり親家庭の移住・定住を促進するためのパッケージ施策の策定
- 「伊豆市ひとり親等移住定住促進計画」の策定